

令和2年10月23日

九州地方整備局

高速自動車道へのインターチェンジの追加設置について

追加インターチェンジ（無料区間）※¹設置の申請（高速自動車国道への連結許可申請）のあった東九州自動車道の「志布志有明 I C※²」（志布志一大崎）について、国土交通大臣により連結許可を行いましたので、お知らせします。

また、スマートインターチェンジ※³について、昨年度準備段階調査箇所となり、検討や調整を進めていた「新富スマート I C※⁴」（高鍋一西都）が新規事業化となりました。

記

○追加インターチェンジ（無料区間）：1箇所

■東九州自動車道 志布志有明 I C（鹿児島県志布志市）

○スマート I C：1箇所

■東九州自動車道 新富スマート I C（宮崎県児湯郡新富町）

※¹追加インターチェンジ（無料区間）とは直轄で建設・管理する区間の高速道路に追加整備するインターチェンジです。

※²追加インターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見も踏まえて決定されます。

※³スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専ら E T C を搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※⁴スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

【添付資料】

- ・別紙－1 東九州自動車道（志布志有明インターチェンジ）位置図
- ・別紙－2 スマート I C の進め方／九州のスマート I C 箇所図
- ・別紙－3 本省記者発表資料「高速道路会社への事業許可およびスマートインターチェンジの準備段階調査への採択等を行いました」

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 〔代表〕 092-471-6331

（スマート I C について）

企画部 広域計画課	課長	野尻 浩人（内線 3 2 1 1）
	課長補佐	松永 鉄治（内線 3 2 1 2）

（追加インターチェンジ（無料区間）について）

道路部 道路計画第一課	課長	駒井 正樹（内線 4 2 1 1）
	建設専門官	上田 晴気（内線 4 2 1 6）

E78 東九州自動車道(志布志有明インターチェンジ)位置図

【位置図】



【広域図】

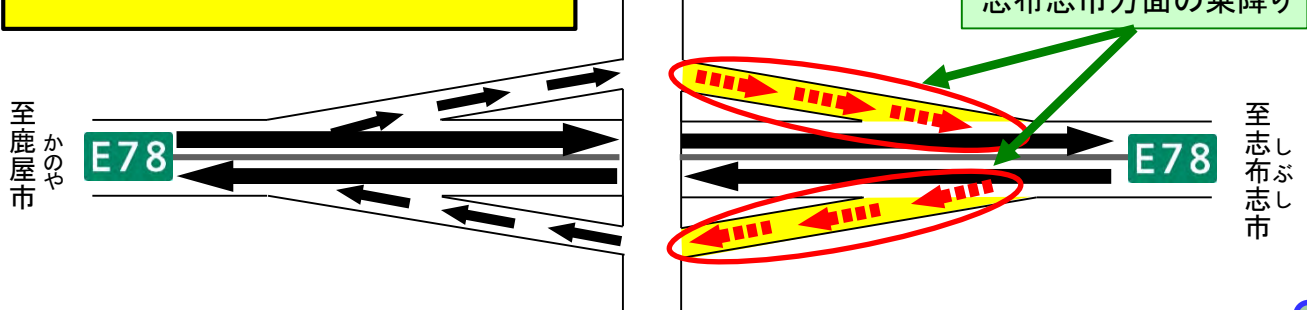


凡 例

	開通済区間
	事業中区間
	調査中区間
	対象区間

※インターチェンジ名称の内()仮称

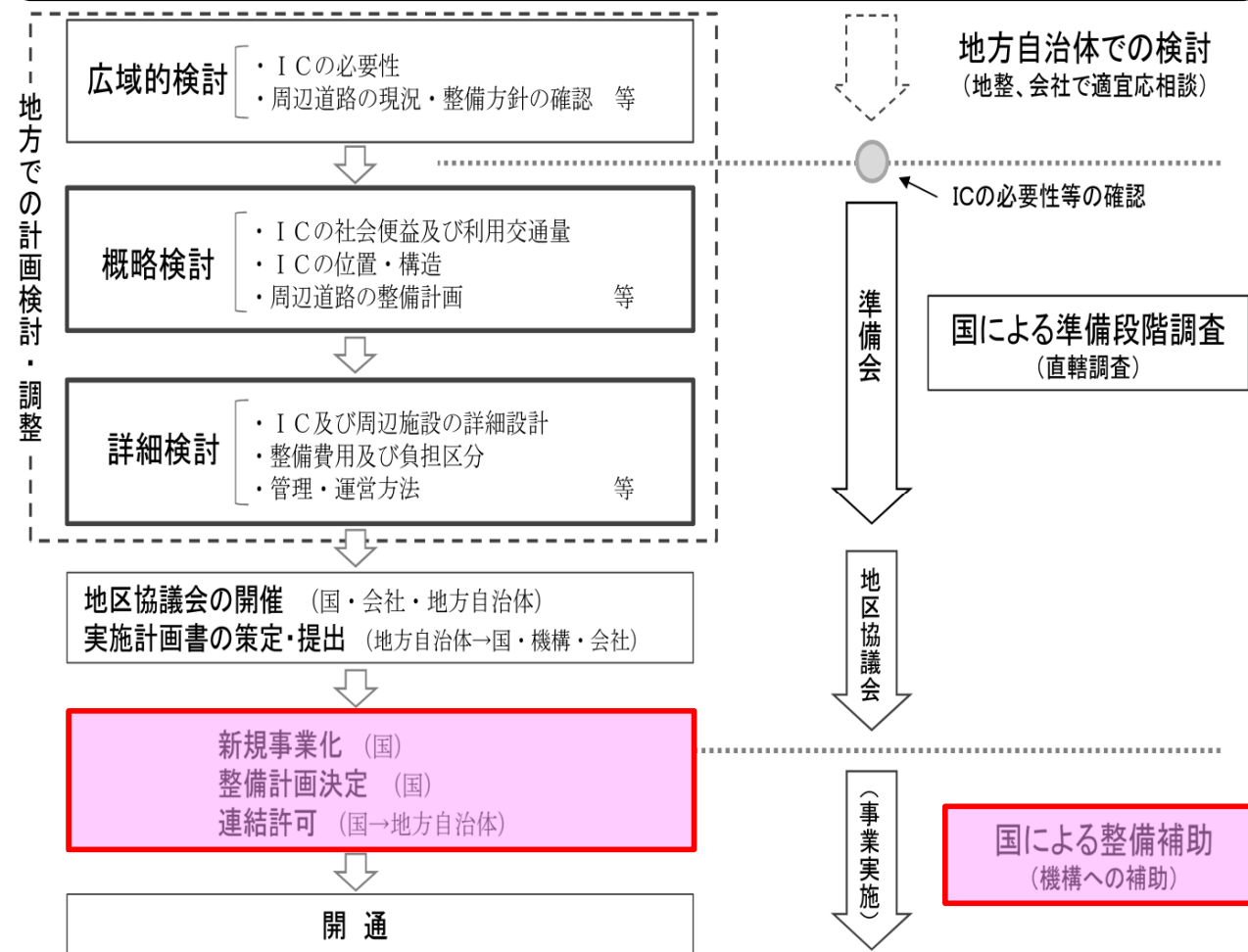
(仮) 志布志有明ICのフルIC化



当初は鹿屋市方面のみの乗降りであったためハーフICとしていましたが、志布志市方面からも乗降りできることになるためフルICとなります。

スマートインターチェンジの進め方

- スマートICの準備段階（地方での計画検討・調整段階）において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査（直轄調査）を実施（準備段階調査）。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。



九州のスマート I C 箇所図



【凡例】		
	開通済	15箇所
	事業中	2箇所
	新規事業化	1箇所
（令和2年10月23日時点）		

令和2年10月23日
道路局

高速道路会社への事業許可および スマートインターチェンジの準備段階調査への採択等を行いました

国土交通省は、スマートインターチェンジ12箇所の追加について、本日付で高速道路会社へ事業許可を行いました。

併せて、以下について行うこととしましたのでお知らせいたします。

- ・スマートインターチェンジについて、新たに3箇所で準備段階調査への採択
- ・追加インターチェンジ（無料区間）3箇所の追加

別添①：高速道路会社への事業許可等について

別添②：スマートインターチェンジの新規事業化について

別添③：スマートインターチェンジの準備段階調査について

別添④：追加インターチェンジ（無料区間）について

参考資料①：スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

参考資料②：追加インターチェンジ（無料区間）設置箇所の整備効果

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 代表 TEL 03-5253-8111

（事業許可全般について）

高速道路課 依田、渡部（内線：38314、38315）

（スマートインターチェンジについて）

高速道路課 依田、岡本（内線：38314、38315）

直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

（追加インターチェンジ（無料区間）について）

国道・技術課 米村（内線：37832）

直通：03-5253-8492 FAX：03-5253-1620

1. 高速道路会社への事業許可

スマートインターチェンジの新設関係

事業名		内容	事業主体
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	おとふけおびひろ いけだ 音更帯広IC～池田IC	おさるし 長流枝スマートIC(仮称)	NEXCO 東日本 (音更町)
東北中央自動車道 相馬尾花沢線	やまがたちゅうおう てんどう 山形中央IC～天童IC	てんどうみなみ 天童南スマートIC(仮称)	NEXCO 東日本 (天童市)
一般国道13号	よねざわきた なんようたかはた 米沢北IC～南陽高畠IC	たかはた 高畠スマートIC(仮称)	NEXCO 東日本 (高畠町)
東北縦貫自動車道弘前線	くに みしろいし 国見IC～白石IC	しろいしちゅうおう 白石中央スマートIC (仮称)	NEXCO 東日本 (白石市)
常磐自動車道	みさと ながれやま 三郷JCT・IC～流山IC	みさと 三郷料金所スマートIC ※フル化	NEXCO 東日本 (三郷市)
関越自動車道上越線	ながの すざかながのひがし 長野IC～須坂長野東IC	わかほ 若穂スマートIC(仮称)	NEXCO 東日本 (長野市)
北陸自動車道	ながおかきた にしやま 長岡北スマートIC～西山IC	おおつみ 大積スマートIC(仮称)	NEXCO 東日本 (長岡市)
山陽自動車道吹田山口線	みきひがし みきおの 三木東IC～三木小野IC	みき 三木スマートIC(仮称)	NEXCO 西日本 (三木市)
山陽自動車道吹田山口線	かさおか ふくやまひがし 笠岡IC～福山東IC	しのさか 篠坂PAスマートIC(仮称)	NEXCO 西日本 (笠岡市)
山陽自動車道吹田山口線	さいじょう しわ 西条IC～志和IC	はちほんまつ 八本松スマートIC(仮称)	NEXCO 西日本 (東広島市)
四国横断自動車道 阿南四万十線	とよなか おおのはら さぬき豊中IC～大野原IC	かんおんじ 観音寺スマートIC(仮称)	NEXCO 西日本 (観音寺市)
東九州自動車道	たかなべ さいと 高鍋IC～西都IC	しんとみ 新富スマートIC(仮称)	NEXCO 西日本 (宮崎県、 新富町)

2. スマートインターチェンジの準備段階調査の採択

事業名		内容
北関東自動車道	かさまにし ともべ 笠間西IC～友部IC	かさま 笠間PAスマートIC(仮称)
東関東自動車道水戸線	わんがんならしの ちばきた 湾岸習志野IC～千葉北IC	けみがわ まさご 検見川・真砂スマートIC (仮称)
中央自動車道西宮線	ようかいち がもう 八日市IC～蒲生スマートIC	くろまる 黒丸スマートIC(仮称)

3. 追加インターチェンジ(無料区間)

事業名		内容	事業主体
北海道横断自動車道 黒松内釧路線	あかん くしろにし 阿寒IC～釧路西IC	くしろくこう 釧路空港IC(仮称)	国 北海道
四国横断自動車道 阿南四万十線	こまつしま 小松島IC(仮称) とくしまおきのす ～徳島沖洲IC	とくしまつだ 徳島津田IC ※フル化	国 徳島県
東九州自動車道	しぶし 志布志IC(仮称) おおさき ～大崎IC(仮称)	しぶしありあけ 志布志有明IC(仮称) ※フル化	国 志布志市

スマートインターチェンジ※¹新規事業化等箇所 一覧表

別添②

(単位:百万円)

スマートインターチェンジの名称(仮称)※ ²	連結位置	路線名	R2事業費※ ³
おさるし 長流枝	北海道 ^{かとう} 河東郡 ^{おとふけちよう} 音更町	北海道横断自動車道黒松内釧路線(音更 ^{おとふけおびひろ} 帯広IC～池田 ^{いけだ} IC間)	4.5
てんどうみなみ 天童南	山形県 ^{てんどう} 天童市	東北中央自動車道相馬尾花沢線(山形中央IC～天童 ^{てんどう} IC間)	4.5
たかはた 高畠	山形県 ^{ひがしおきたま たかはたまち} 東置賜郡高畠町	一般国道13号(米沢北 ^{よねざわきた} IC～南陽 ^{なんようたかはた} 高畠IC間)	4.5
しろいしちゆうおう 白石中央	宮城県 ^{しろいし} 白石市	東北縦貫自動車道弘前線(国見 ^{くにみ} IC～白石 ^{しろいし} IC間)	4.5
みさと 三郷料金所(フル化)	埼玉県 ^{みさと} 三郷市	常磐自動車道(三郷 ^{みさと} JCT・IC～流山 ^{ながれやま} IC間)	4.5
わかほ 若穂	長野県 ^{ながの} 長野市	関越自動車道上越線(長野 ^{ながの} IC～須坂 ^{すざかながのひがし} 長野東IC間)	4.5
おおづみ 大積	新潟県 ^{ながおか} 長岡市	北陸自動車道(長岡北 ^{ながおかきた} スマートIC～西山 ^{にしやま} IC間)	4.5
み き 三木	兵庫県 ^{み き} 三木市	山陽自動車道吹田山口線(三木東 ^{みきひがし} IC～三木小野 ^{み き お の} IC間)	4.5
しのさか 篠坂PA	岡山県 ^{かさおか} 笠岡市	山陽自動車道吹田山口線(笠岡 ^{かさおか} IC～福山東 ^{ふくやまひがし} IC間)	4.5
はちほんまつ 八本松	広島県 ^{ひがしひろしま} 東広島市	山陽自動車道吹田山口線(西条 ^{さいじょう} IC～志和 ^{し わ} IC間)	4.5
かんおんじ 観音寺	香川県 ^{かんおんじ} 観音寺市	四国横断自動車道阿南四万十線(さぬき豊中 ^{とよなか} IC～大野原 ^{おおのほら} IC)	4.5
しんとみ 新富	宮崎県 ^{こ ゆ しんとみちよう} 児湯郡新富町	東九州自動車道(高鍋 ^{たかなべ} IC～西都 ^{さいと} IC間)	4.5

※¹ スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※² スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

※³ 事業費は高速道路機構への補助対象分であり、地方が整備する高速道路の区域から既設の一般道路までの道路などは含みません。

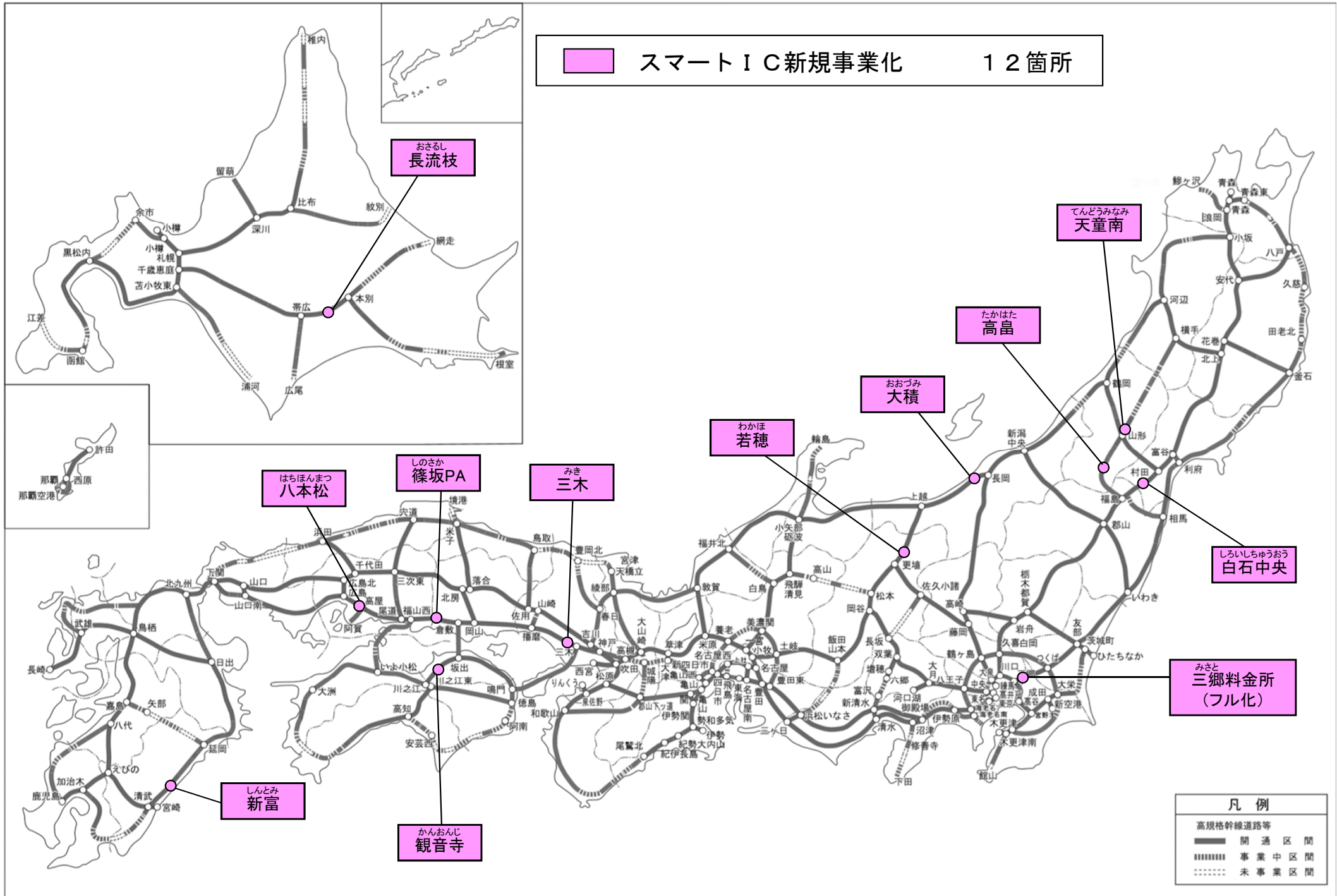
スマートインターチェンジ新規事業化箇所図

別添②



スマートIC新規事業化

12箇所



スマートインターチェンジ※1新規準備段階調査箇所 一覧表

別添③

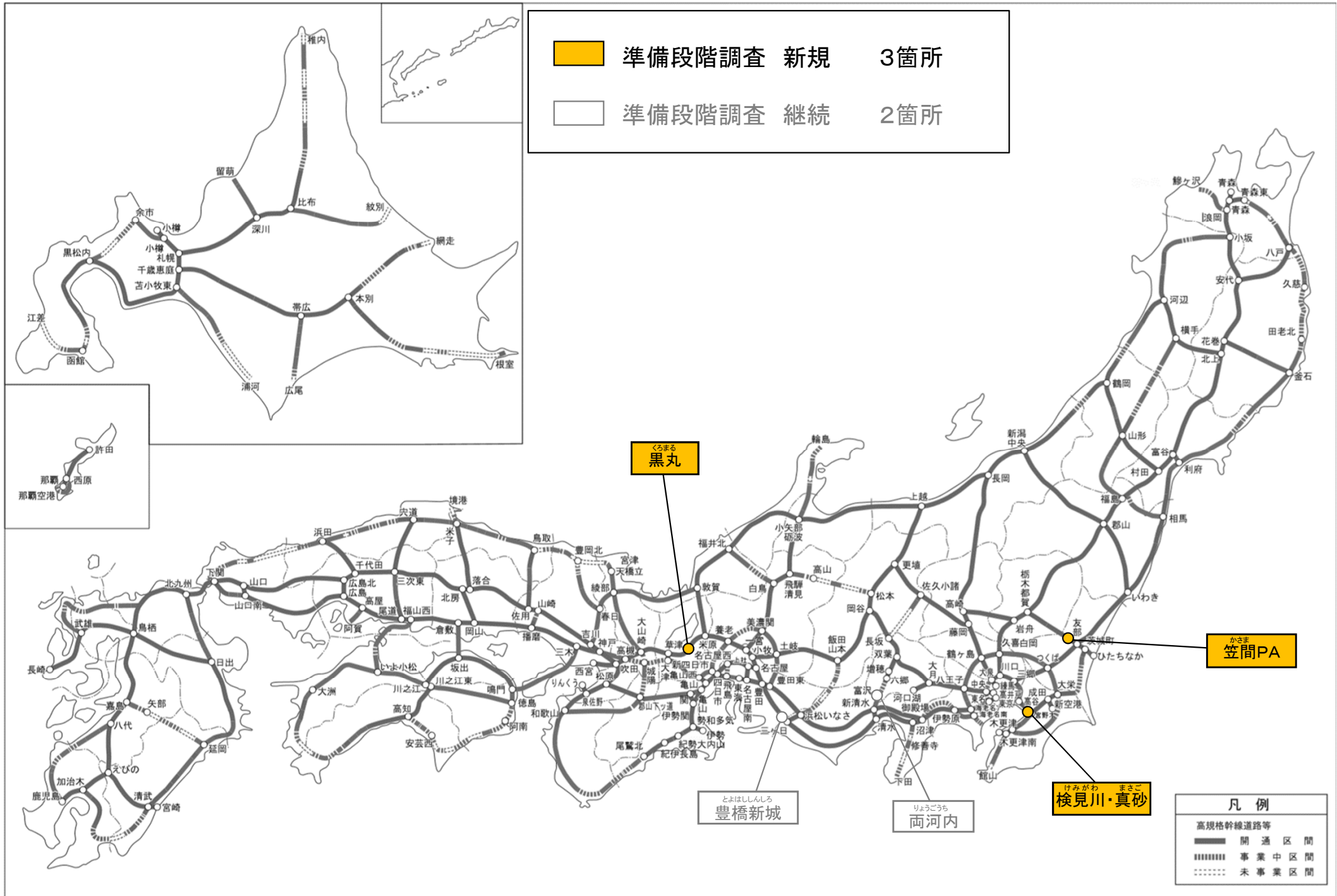
スマートインターチェンジの名称(仮称)※2	検討位置	路線名
かさま 笠間PA	茨城県かさま 笠間市	北関東自動車道(かさまにし 笠間西IC～ともべ 友部IC間)
けみがわ まさご 検見川・真砂	千葉県ちば 千葉市	東関東自動車道水戸線(わんがんならしの 湾岸習志野IC～ちばきた 千葉北IC間)
くろまる 黒丸	滋賀県ひがしおうみ 東近江市	中央自動車道西宮線(ようかいち 八日市IC～がもう 蒲生スマートIC間)

※1 スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※2 スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

スマートインターチェンジ準備段階調査箇所図

別添③



追加インターチェンジ(無料区間)※¹ 一覧表

別添④

インターチェンジの名称(仮称)※ ²	路線名※ ³	申請者	連結位置
くしろくこう 釧路空港	北海道横断自動車道釧路線(あかん 阿寒IC～ くしろにし 釧路西IC間)	北海道知事	北海道 くしろ 釧路市
とくしまつだ 徳島津田(フル化)	四国横断自動車道阿南四万十線(こまつしま 小松島IC～ とくしまおきのす 徳島沖洲IC間)	徳島県知事	徳島県 とくしま 徳島市
しぶしありあけ 志布志有明(フル化)	東九州自動車道(しぶし 志布志IC～ おおさき 大崎IC間)	志布志市長	鹿児島県 しぶし 志布志市

※¹ 追加インターチェンジ(無料区間)とは、直轄で建設・管理する区間の高速道路に追加整備するインターチェンジです。
※² 追加インターチェンジ(徳島津田は除く)の名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。
※³ 未供用のIC(徳島沖洲は除く)、JCTは仮称です。

追加インターチェンジ(無料区間)箇所図

別添④



地域活性化 I C新規事業化

3箇所

くしろ
釧路空港

とくしまつた
徳島津田
(フル化)

しぶしありあけ
志布志有明
(フル化)

凡例

高規格幹線道路等
 — 開 通 区 間
 ■■■■■ 事 業 中 区 間
 未 事 業 区 間

おさるし
長流枝スマートIC(仮称)

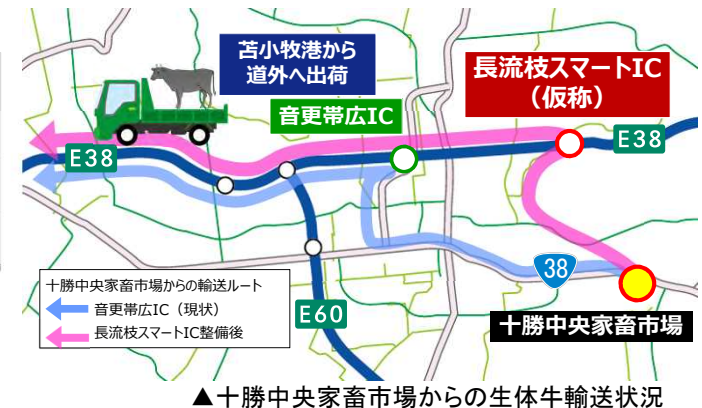
運用形態：全車種 24時間

[illegible]

▲十勝川温泉エリアへのアクセス状況

資料：H27全国道路・街路交通情勢調査

資料：H27全国道路・街路交通情勢調査



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■東北中央自動車道 天童南スマートIC(仮称)

てんどうみなみ

<概 要>

路線名 : 東北中央自動車道相馬尾花沢線
 やまがたちゅうおう てんどう
 (山形中央IC～天童IC間)

設置場所 : 山形県天童市

接続形式 : 本線直結型

形式 : 全方向 (4/4)

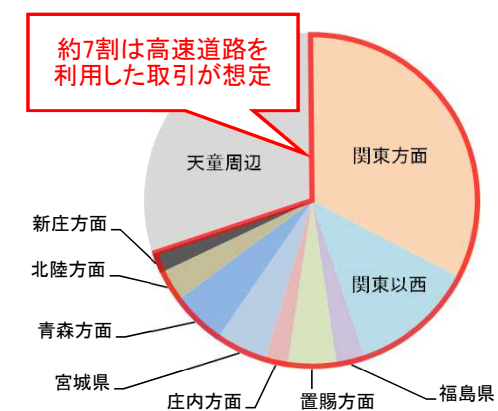
運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



整備効果 産業振興

- ・スマートICの整備により、工業団地から東北中央自動車道へのアクセス性が向上し、物流の効率化、生産性の向上が期待される。
- ・工業団地の販売・仕入れ先の約7割で高速道路を利用した取引が想定される。

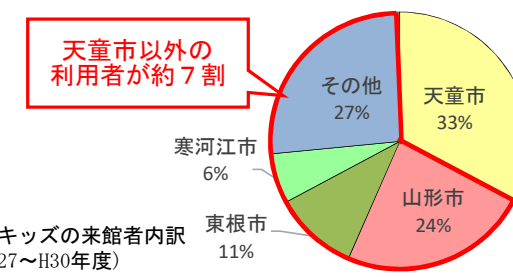
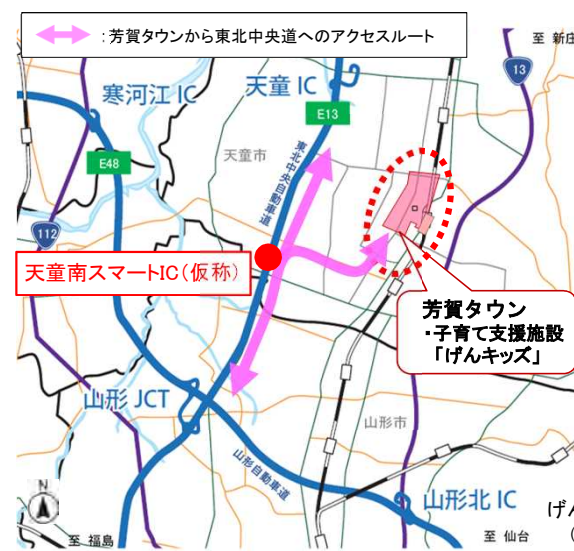


▲天童市南部地域の工業団地の主な販売・仕入れ先割合

資料: 地域経済分析システムデータより

整備効果 まちづくり支援

- ・スマートICの整備により、天童市総合計画に位置づけて整備している芳賀タウン(計画人口4千人)へのアクセス性が向上する。また、芳賀タウン内の子育て支援施設「げんキッズ」の利用や交流人口拡大が期待される。



げんキッズの来館者内訳 (H27～H30年度)

<概要>

運用形態：全車種 24時間

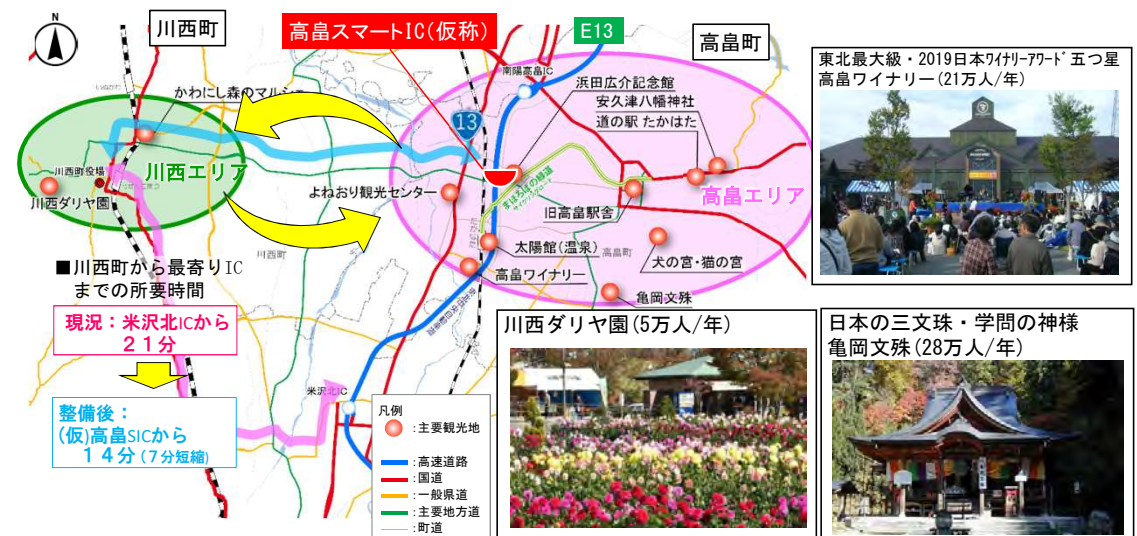
<位置図>



- ・スマートICの整備により、工業団地から関東方面への所要時間が短縮され、物流の効率化が期待される。
- ・スマートICの整備に合わせて新たな工業団地の拡大を進めており、企業誘致の促進、雇用創出が期待される。



- ・スマートICの整備により、高畠エリアの観光施設へのアクセス性向上に加え、川西エリアの観光施設を含めた周遊性向上による観光交流人口の拡大、地域活性化が期待される。



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■東北自動車道 白石中央スマートIC(仮称)

<概要>

路線名：東北縦貫自動車道弘前線

(国見IC～白石IC間)

設置場所：宮城県白石市

接続形式：本線直結型

形式：全方向(4/4)

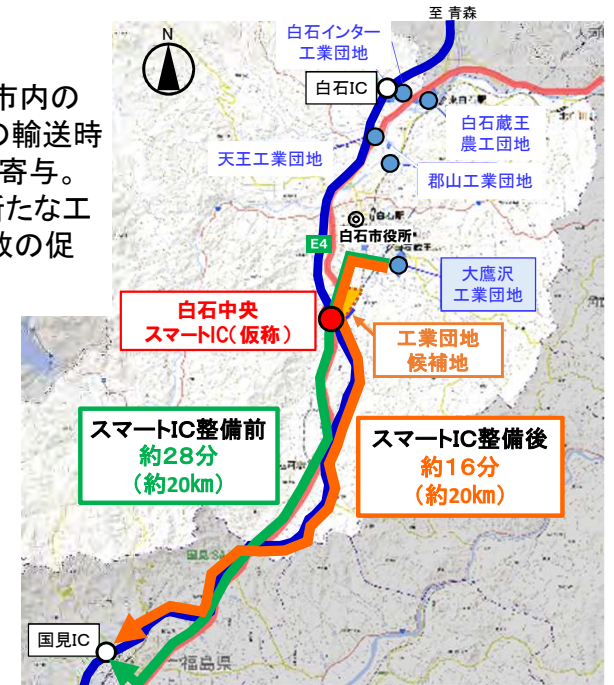
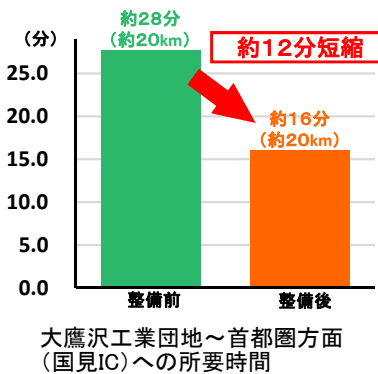
運用形態：全車種 24時間

<位置図>



整備効果 産業振興

- ・スマートICの整備により、白石市内の各工業団地等から関東方面への輸送時間が短縮され、物流の効率化に寄与。
- ・スマートICの整備と合わせた新たな工業団地を計画しており、企業誘致の促進や地域振興が期待される。



▲白石市の工業団地及び関東方面への輸送時間の短縮

整備効果 観光振興

- ・スマートICの整備により、白石市の中心エリアや観光拠点の白石城へのアクセス性が向上する。
- ・スマートICから、西部エリアや角田・丸森方面への新たな周遊観光ルート形成により、観光振興が期待される。



▲新たな周遊観光ルートイメージ

<概 要>

みさと ながれやま
(三郷JCT・IC～流山IC間)

接續形式： 本線直結型

形 式 : 全方向 (4/4)

※水戸方面は開通済み

運用形態：全車種 24時間

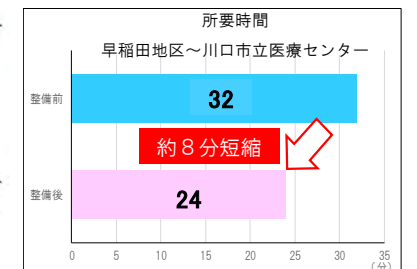
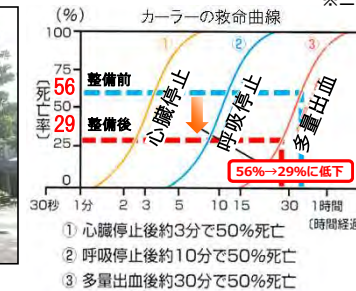
<位置図>



・三郷市早稲田地区※から第三次救急医療施設である「川口市立医療センター」まで一般道の主要渋滞箇所を回避したアクセスが可能となり、救命率の向上に寄与。



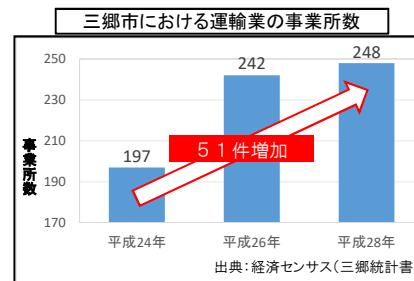
※三郷市早稲田地区:早稲田団地を含め約2万人の住宅密集地



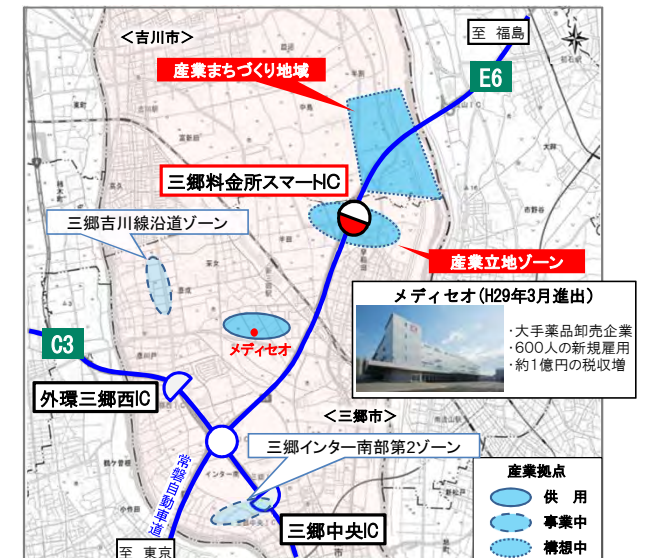
※所要時間：H27一般交通量調査を用いて算出

整備効果 周辺開発・地域産業の育成と活性化

・三郷市内は、地理的優位性から企業の立地需要は高く、運輸業だけで4年間に51件が増加。また、三郷市及び吉川市はスマートIC周辺エリアを産業系ゾーンを設定し、新たな産業基盤づくりを計画している。スマートICの整備により、企業誘致の促進や地域活性化が期待される。



開発箇所	状況	規模
メディセオ	供用	約 12.8 ha
三郷吉川線沿道ゾーン	事業中	約 37.3 ha
三郷インター南部 第2ゾーン	事業中	約 7.0 ha
産業立地ゾーン	構想中	
産業まちづくり地域	構想中	

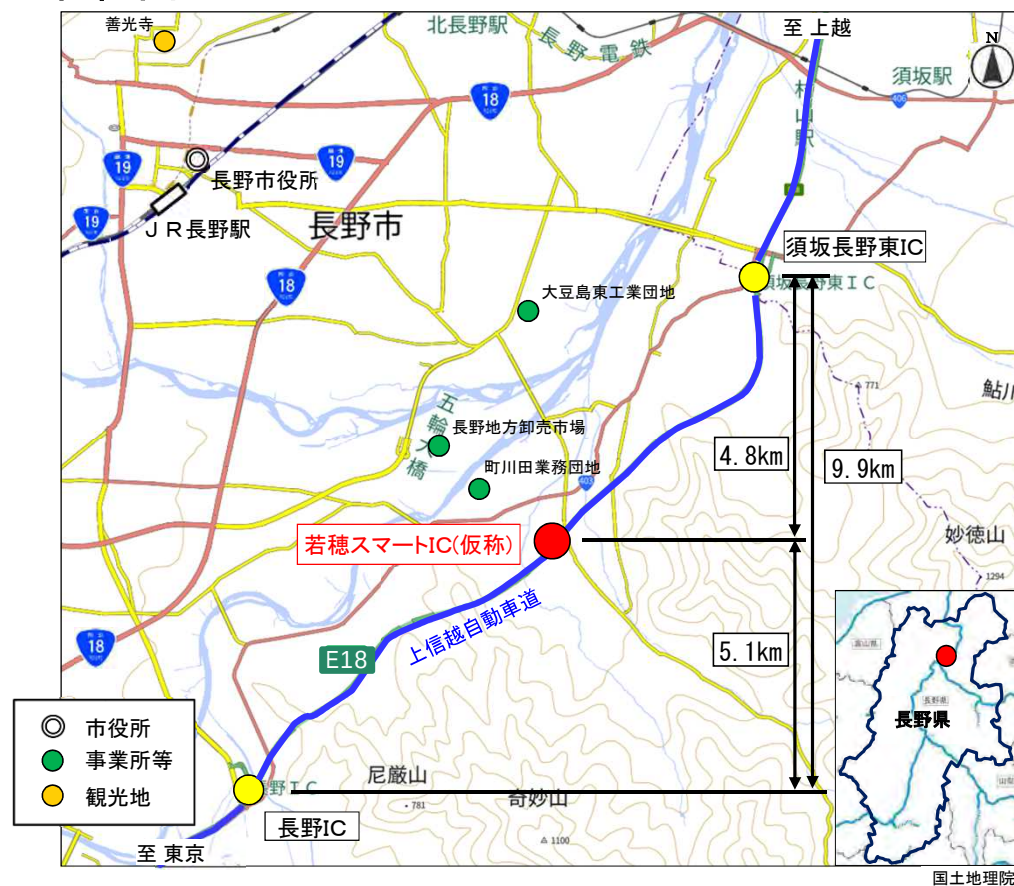


スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■上信越自動車道 若穂スマートIC(仮称) ＜概 要＞

路線名 : 関越自動車道上越線
ながの すざか ながの ひがし
 (長野IC～須坂長野東IC間)
 設置場所 : 長野県長野市
 接続形式 : 本線直結型
 形式 : 全方向 (4/4)
 運用形態 : 全車種 24時間

＜位置図＞

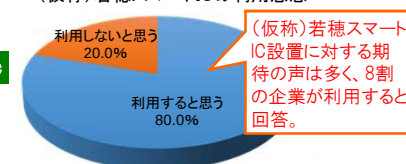


整備効果 産業の活性化

・スマートICの整備により、周辺地域の高速道路アクセス性が向上し、企業立地の促進や既存事業所の生産効率の向上が期待される。



■(仮称)若穂スマートIC周辺企業の意見
 (仮称)若穂スマートICの利用意思



資料: 周辺企業アンケート調査結果※(サンプル数: 56事業所)
 ※H28年に長野市地方卸売市場、大豆島工業団地、町川田業務団地等の周辺企業を対象に実施

・既存IC間距離が長いいため、スマートICが整備されると**利便性の向上や運賃コストの軽減が期待**できる。
 ・他工場との移動時間の短縮が図られることで、**効率アップが期待**される。



資料: 周辺企業へのヒアリング調査結果(H28年度実施)

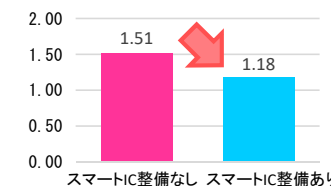
整備効果 観光の振興

・スマートICが善光寺観光の玄関口として機能することで、アクセスルートの選択肢が増え、観光繁忙期に既存IC周辺で発生している混雑の緩和が期待される。



■長野ICルートにおける混雑緩和

混雑度: 道路の混み具合を示す指標。
 1.25以上でピーク時間帯を中心として渋滞する時間帯が加速度的に増加する可能性が高い状態
 ※道路の交通容量(社団法人日本道路協会)より

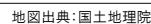


出典: (仮称)若穂スマートIC整備前後の交通量配分結果、NEXCO東日本データより算定(御開帳時(平成27年5月3日)の増加交通が(仮称)若穂スマートICに転換した場合の24h混雑度)



<概 要>

<位置図>



長岡まつり大花火大会

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

参考資料①

■山陽自動車道 三木スマートIC(仮称)

<概要>

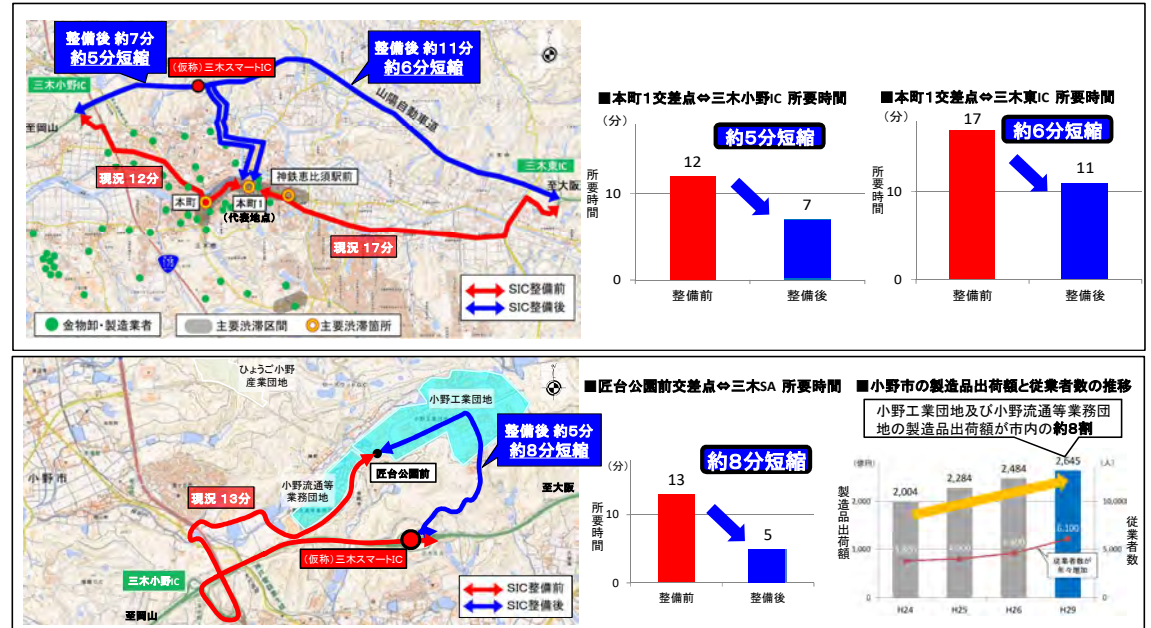
路線名 : 山陽自動車道吹田山口線
(三木東IC～三木小野IC間)
設置場所 : 兵庫県三木市
接続形式 : SA・PA接続型
形式 : 全方向 (4/4)
運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



整備効果 地域産業の活性化

- ・スマートICの整備により、高速道路へのアクセス性が向上し、三木市内の金物製造業等の物流効率化が図られ、地域産業の活性化が期待される。
- ・小野工業団地等の利便性が向上し、更なる製造品出荷額の増加、雇用創出が期待される。



整備効果 交通事故の削減

- ・スマートICの整備により、生活道路事故多発エリアにおける高速道路アクセス交通が減少し、交通事故削減が期待される。



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

しのさか

■山陽自動車道 篠坂PAスマートIC(仮称)

<概要>

路線名 : 山陽自動車道 吹田山口線
(笠岡IC～福山東IC間)

設置場所 : 岡山県笠岡市

接続形式 : SA・PA接続型

形式 : 全方向 (4/4)

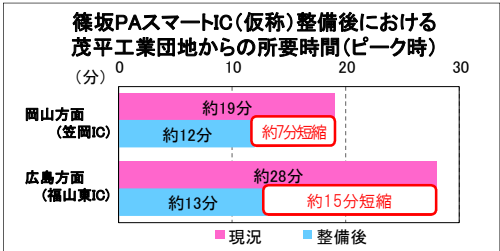
運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



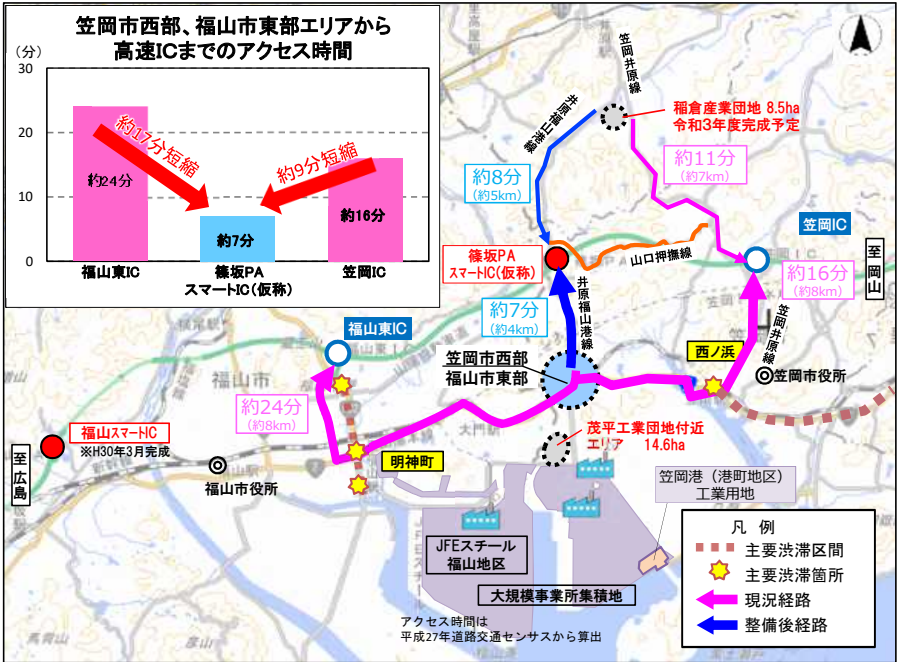
整備効果 企業誘致の推進

・スマートICを整備することにより、笠岡湾干拓地域や笠岡港(港町地区)工業用地、茂平工業団地付近一帯から関西・九州方面への高速アクセス性が向上し、物流の効率化が図られることで企業誘致の促進が期待される。



整備効果 産業振興の支援

・笠岡市、福山市、井原市の大規模工場集積地から山陽自動車道へのアクセス性向上や、稲倉産業団地(令和3年度完成予定)、茂平工業団地付近、笠岡港(港町地区)工業用地への企業誘致により、地域経済の活性化や雇用創出が期待される。



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

参考資料①

■山陽自動車道 八本松スマートIC（仮称）

<概要>

路線名：山陽自動車道 吹田山口線

（西条IC～志和IC間）

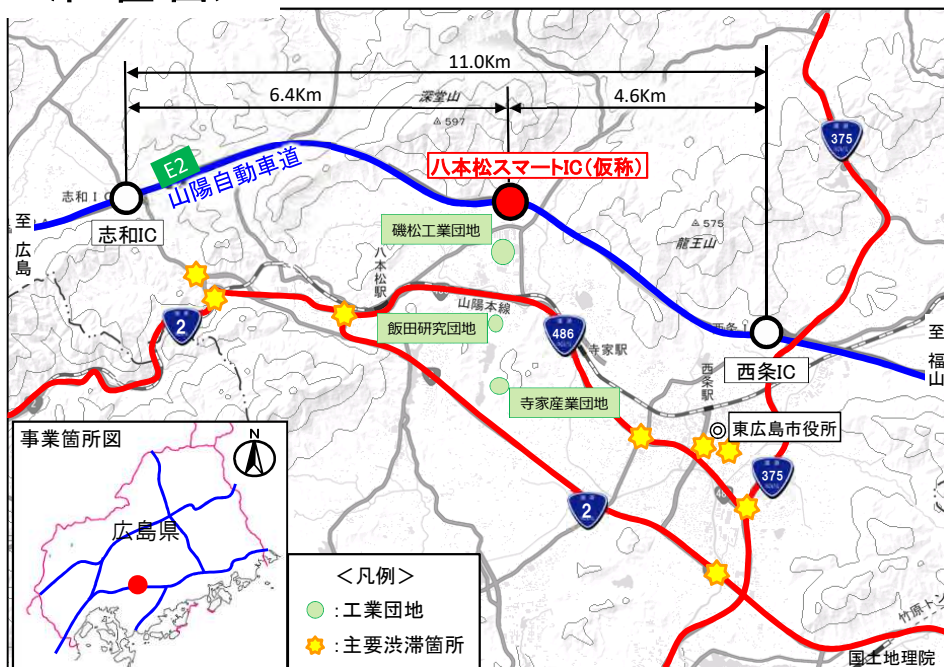
設置場所：広島県東広島市

接続形式：本線直結型

形式：全方向（4/4）

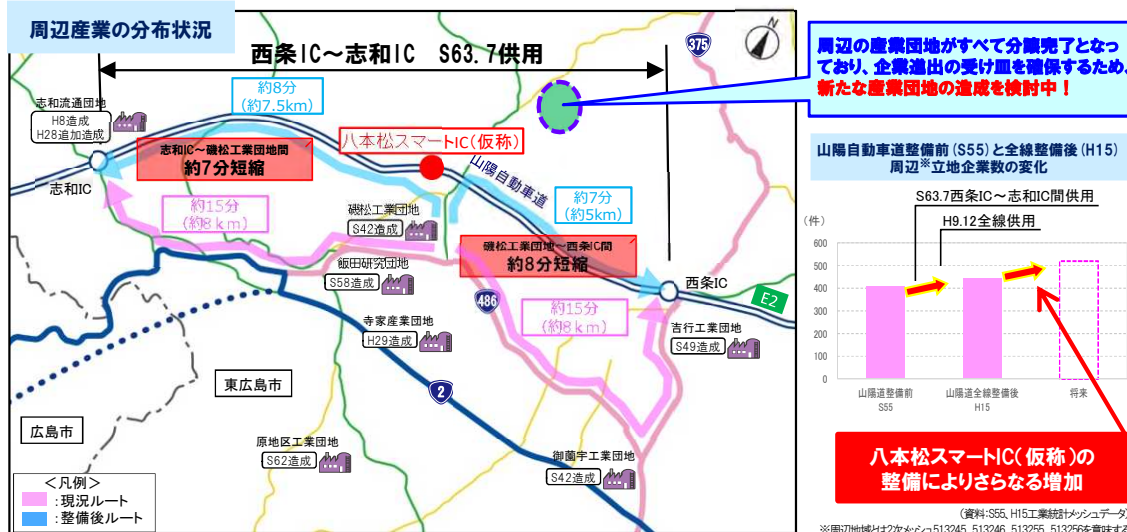
運用形態：全車種 24時間

<位置図>



整備効果 産業活動活性化への支援

・東広島市では山陽自動車道の開通後、企業立地が進展。新たな企業進出の受け皿として、産業団地の建設を検討しており、スマートICの整備により高速道路ICへのアクセスが向上することで、企業立地の促進や産業の活性化が期待される。



整備効果 観光振興の活性化

・建設中の【(仮称)道の駅西条】をゲートウェイとした広域観光客の市内への誘客を目指しており、スマートICの整備により山陽自動車道とのアクセス性が向上し、市の観光活性化の取り組みが支援される。



<概要>

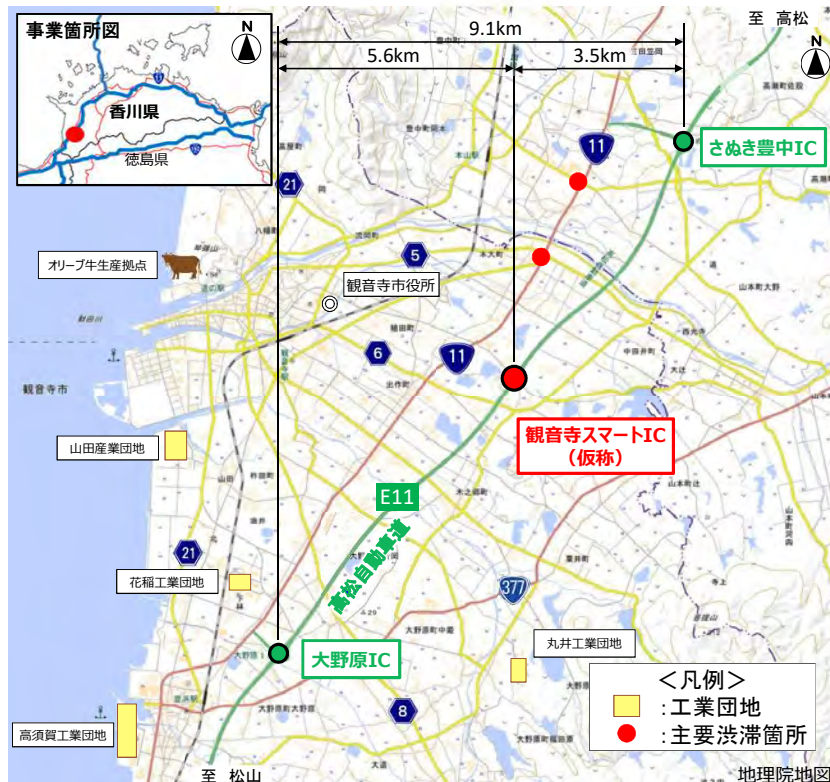
とよなか おおのはら
(さぬき豊中IC～大野原IC間)

設置場所 : 香川県観音寺市 かんおんじ

形 式 : 全方向 (4/4)

運用形態：全車種 24時間

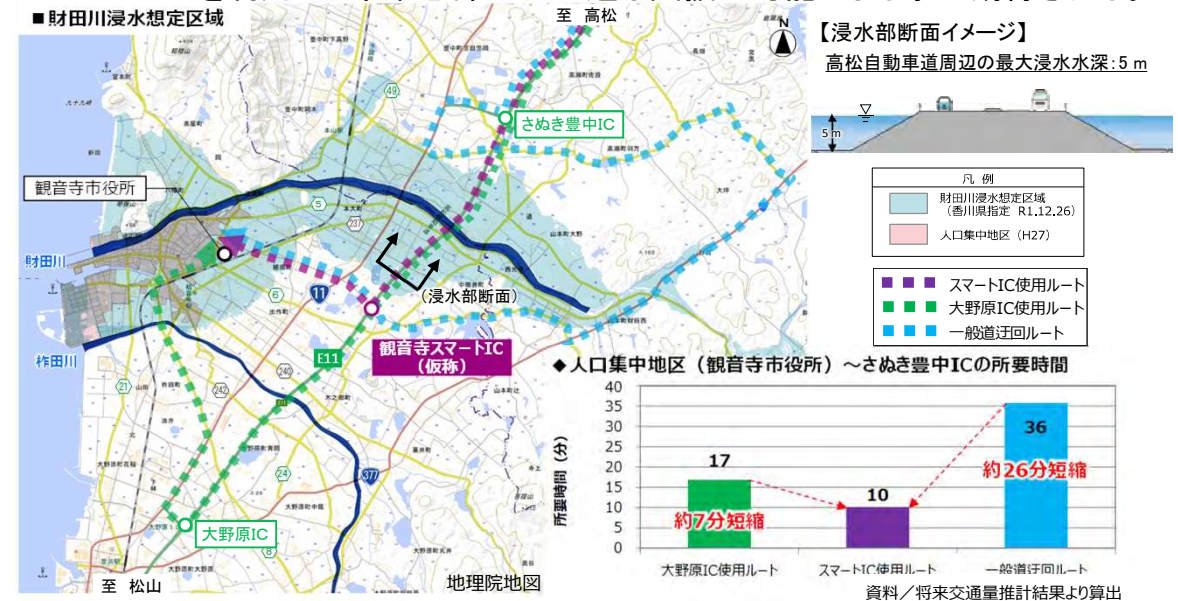
<位置図>



・スマートICの整備により、高速道路へのアクセスが向上することで走行性も向上しブランド牛輸送時の枝肉損傷を防ぐことで、食品利用される枝肉量が増える上に商品価値があがることが期待される。



- ・豪雨による浸水により高松方面からの主要経路が寸断された場合でも、スマートICを利用して市中心部への迅速な支援が可能となる事が期待される。



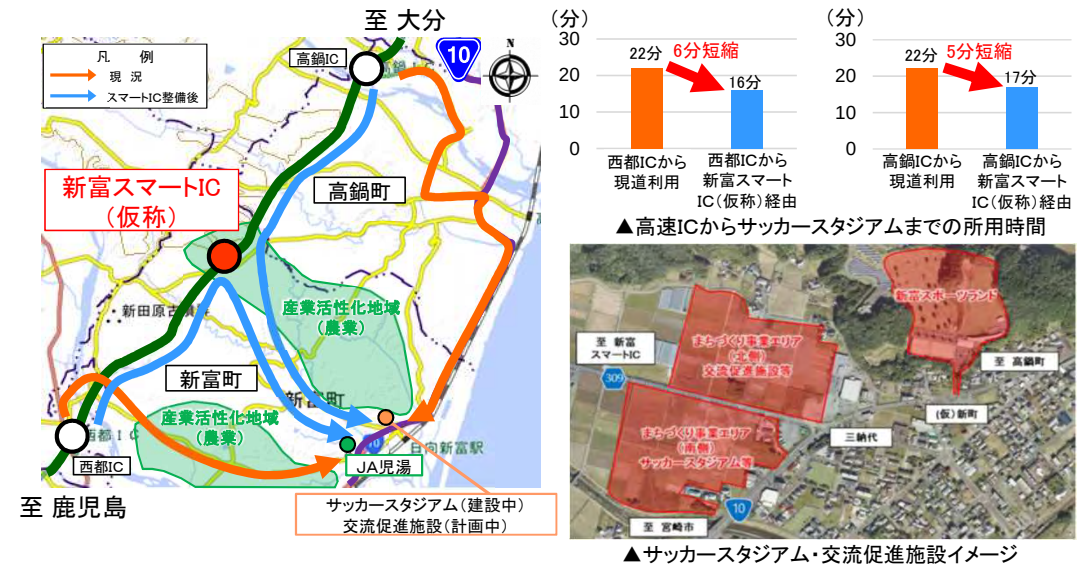
<概要>

運用形態： 全車種 24時間

＜位置図＞



- ・スマートＩＣの整備により、建設が計画されているサッカースタジアムや交流促進施設までのアクセス性向上に寄与し、地域活性化が期待される。
- ・また、地域物流の効率化による地域農業の集積、大規模化等が促進され、地域農業の収益性向上も期待できる。



- ・スマートＩＣの整備により、小丸川及び一ツ瀬川が洪水浸水の影響を受け通行不能となった場合、大規模災害時の集積拠点となり得る航空自衛隊新田原基地へのアクセスルートが確保され迅速な救援及び救助、復旧活動への支援に貢献することが期待される。



▲災害派遣準備訓練の様子



追加インターチェンジ(無料区間)の整備効果

参考資料②

■北海道横断自動車道 釧路空港IC(仮称)

<概 要>

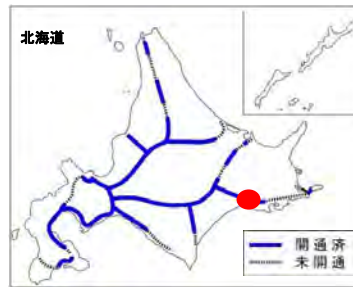
路線名 : 北海道横断自動車道 黒松内釧路線
(阿寒IC～釧路西IC間)

設置場所 : 北海道釧路市

接続形式 : 本線直結型

形式 : 全方向 (4/4)

<位置図>



整備効果 観光振興

・道東の空の玄関である釧路空港と、北海道横断自動車道のアクセス向上が図られ観光客の利便性向上と新たな観光ルートの策定など、観光活性化が期待される。



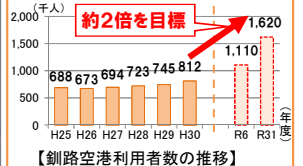
<主な観光地へのルート図>

写真:斜里町観光協会、プライムロードひがし北海道、北海道釧路総合振興局、釧路・阿寒湖観光公式サイト

出典: 国土交通省HP

空港民営化と釧路空港IC新設によるゲートウェイ機能の拡大

釧路空港民営化に加え釧路空港IC新設により、国際ゲートウェイ機能を段階的に拡大することで、観光活性化が期待。

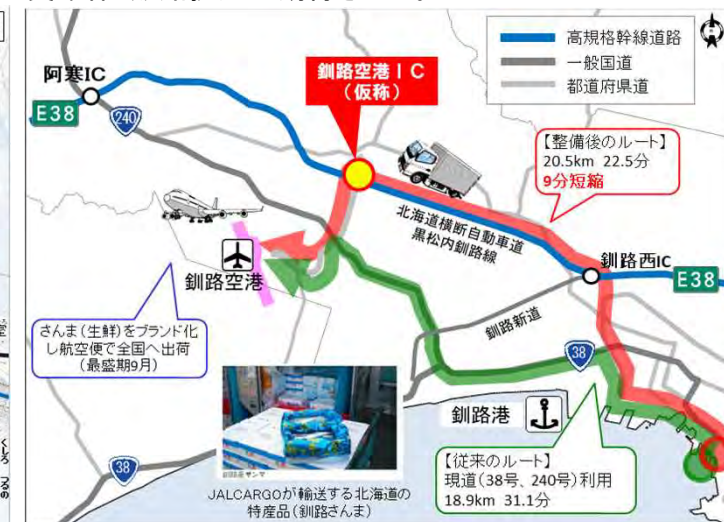


▼到着ロビー (改修後イメージ)

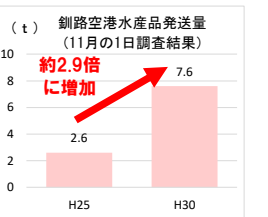


整備効果 物流効率化・水産業振興

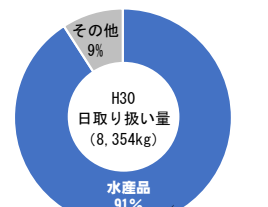
・釧路空港IC(仮称)が設置されることにより、北海道横断自動車道を経由した釧路空港への迅速な輸送が確保され、空輸される「生さんま」などの生鮮食品などの品質確保・販路拡大が期待される。



釧路空港航空貨物取扱品目



資料: 航空貨物動態調査



資料: 航空貨物動態調査

<生鮮さんまの釧路空港への輸送経路の比較>

追加インターチェンジ(無料区間)の整備効果

参考資料②

■四国横断自動車道 徳島津田IC

<概要>

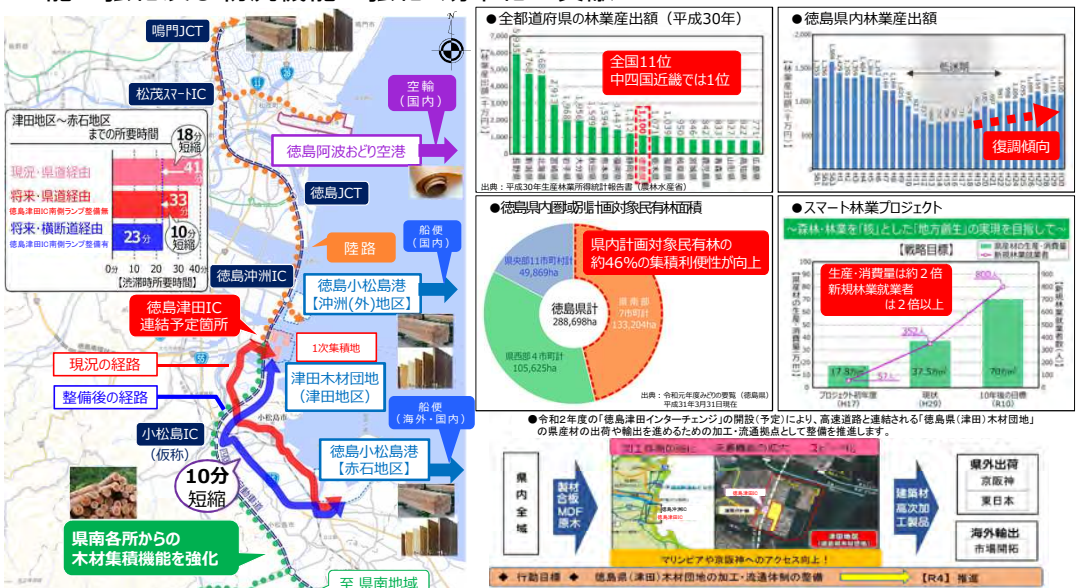
- 路線名 : 四国横断自動車道 阿南四万十線
(小松島IC(仮称)～徳島沖洲IC間)
- 設置場所 : 徳島県徳島市
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 鳴門方面 (2/4)
阿南方面 (2/4)※今回連結許可

<位置図>



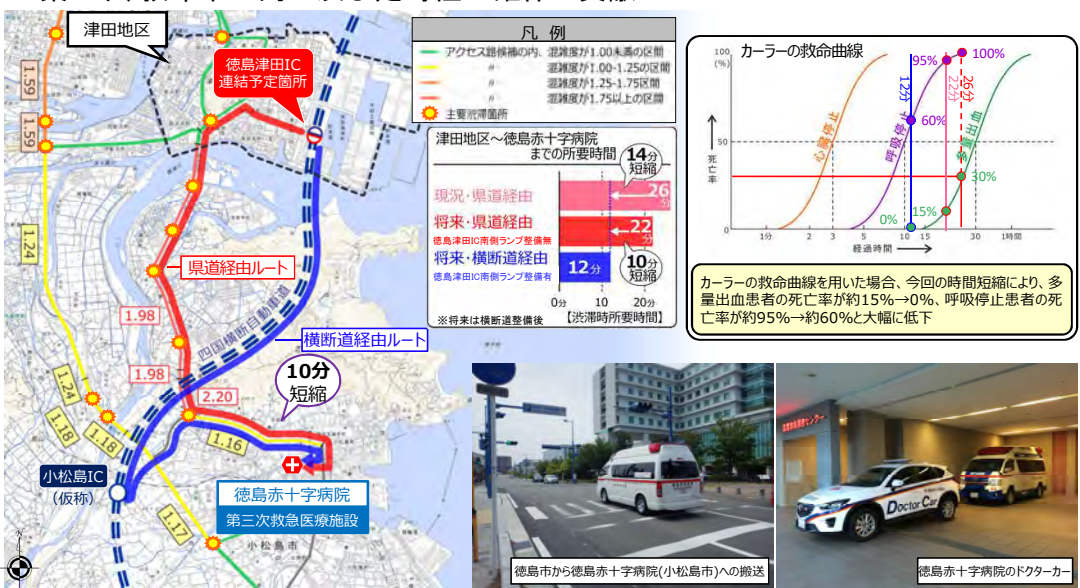
整備効果 地場産業の活性化

・県南地域及び徳島小松島港赤石地区とのアクセスが飛躍的に向上し、木材集積機能の強化及び物流機能の強化・効率化に貢献



整備効果 救命率の向上

・第三次救急医療施設へのアクセスが飛躍的に向上し迅速な救急搬送や初期医療に繋がり、救命率の向上及び定時性の確保に貢献



追加インターチェンジ(無料区間)の整備効果

参考資料②

■東九州自動車道 志布志有明IC(仮称)

<概要>

路線名 : 東九州自動車道 志布志～末吉財部
(志布志IC(仮称)～大崎IC(仮称)間)

設置場所 : 鹿児島県志布志市有明町

接続形式 : 本線直結型

形式 : 鹿屋方面 (2/4)

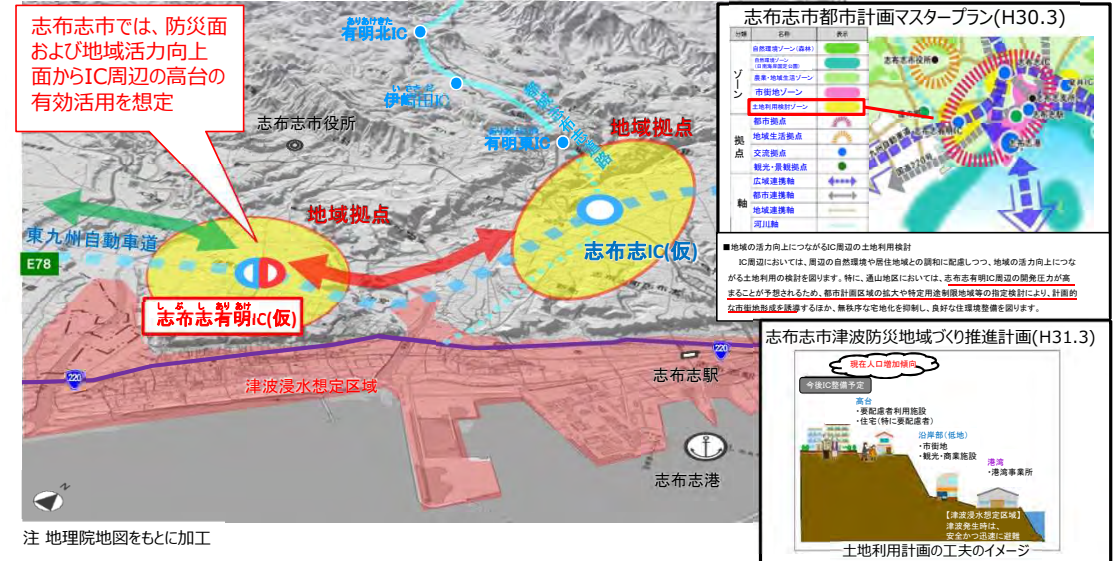
志布志方面 (2/4)※今回連結許可

<位置図>



整備効果 災害に強い拠点形成による地域活性化

フル化の整備により、高台にある災害に強い拠点に位置づけられたIC周辺の地域拠点の連携強化が図られ、志布志市の新たな地域づくりを支援



整備効果 交流人口拡大の支援

フル化の整備により、施設等へのアクセス性が向上し、県内外からの合宿等利用の増加ならびに交流人口拡大による地域活性化の支援

